

化学品の名称: 高圧 Pro フォームクリーナーアルカリ性 RM 58 ASF
SDS 整理番号: -
作成日: 2021-04-05
改訂日: 2026-02-04

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	高圧 Pro フォームクリーナーアルカリ性 RM 58 ASF
製品コード	6. 295-100. 0
供給者の会社名称	ケルヒャー ジャパン株式会社
住所	〒222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町639-3
電話番号	045-777-7410
電子メールアドレス	service.jp@karcher.com
推奨用途	高圧洗浄機用洗浄剤
使用上の制限	推奨用途以外には使用しないでください。

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

金属腐食性化学品	区分 1
皮膚腐食性/刺激性	区分 1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1

記載のない危険有害性は、区分に該当しない、或いは分類できない。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	危険
危険有害性情報	金属腐食のおそれ 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 重篤な眼の損傷

注意書き

- 【安全対策】 他の容器に移し替えないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は接触部位をよく洗うこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 【応急措置】 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。

安全データシート

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること。

特別な処置が必要である（SDS の「4. 応急措置」を見よ）。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

【保管】 施錠して保管すること。

耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。

【廃棄】 内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の危険有害性：情報無し

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

化学名又は一般名	CAS 番号	濃度又は濃度範囲	官報公示整理番号
			化審法・安衛法
ポリ（オキシエチレン）＝ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム	68891-38-3	5.0～<15% (中間値：10%)	7-155
D-グルコピラノースオリゴマーの（デシル、オクチル）＝グリコシド	68515-73-1	5～<15%	5-3641
水酸化ナトリウム	1310-73-2	1～<5%	1-410
アルファ-アルキル-オメガ-ヒドロキシポリ（オキシエチレン）	78330-20-8	1.0～<5.0% (中間値：3.0%)	7-97
シトラール	5392-40-5	<0.2%	2-515

備考： 労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含む。

4. 応急措置

吸入した場合 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。

安全データシート

	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 直ちに医師に連絡すること。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気を付けさせる。
医師に対する特別な注意事項	症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂。
使ってはならない消火剤	情報無し
火災時の特有の危険有害性	火災時に刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 消火水や希釈水の流出により環境汚染を引き起こさないように注意する。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	適切な保護具を着用し、可能な限り風上から行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業者は適切な保護具(8. ばく露防止及び保護措置の項を参照)を着用し、風上から作業する。 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立ち入りを禁止する。
環境に対する注意事項	環境への放出を避けること。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	安全にできるなら漏洩を止める。 漏出物をできるだけ回収すること。

安全データシート

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	他の容器に移し替えないこと。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 取扱い後は接触部位をよく洗うこと。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
保管	他の容器に移し替えないこと。 施錠して保管すること。 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。
安全な容器包装材料	本品は、空気中の水分を吸収すると金属に対する腐食性が強くなるため、取扱時の材質に注意する。 SUS-316 以上の材質か、ポリエチレン、FRP などの樹脂系の材質を使用すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度、濃度基準値、許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

管理濃度 情報無し

濃度基準値 情報無し

許容濃度

国内規定

水酸化ナトリウム 2 mg/m³ (最大許容濃度)

ACGIH

水酸化ナトリウム STEL (C) 2mg/m³

シトラール TWA 5ppm ^(IFV) (Skin); (DSEN); (A4)

生物学的許容値 情報無し

設備対策 局所排気装置の設置、設備の密閉化または全体換気を適正に行うことが望ましい。
作業場所ではシャワー、手洗い、洗顔設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

呼吸用保護具 必要に応じて、保護マスク(防じんマスク、防毒マスク、送気マスク等)を使用する。

手の保護具 必要に応じて、保護手袋(不浸透性、耐薬品等)を使用する。

眼、顔面の保護具 必要に応じて、保護眼鏡(安全メガネ、ゴーグル等)を使用する。

安全データシート

皮膚及び身体の保護具 必要に応じて、保護衣服、安全靴(不浸透性、耐薬品等)を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態・色	黄色液体
臭い	シトラス
融点/凝固点	-5°C
沸点又は初留点及び沸点範囲	100°C
可燃性	情報無し
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	上限界: 情報無し; 下限界: 情報無し
引火点	情報無し
自然発火点	情報無し
分解温度	情報無し
pH	13.1
動粘性率	情報無し
溶解度	水に完全溶解
n-オクタノール/水分配係数(log 値)	情報無し
蒸気圧	23hPa (20°C)
密度及び/又は相対密度	1.064g/cm ³
相対ガス密度	情報無し
粒子特性	情報無し

10. 安定性及び反応性

反応性	混触危険物質に触れると反応するおそれがある。
化学的安定性	通常の条件下で安定である。
危険有害反応可能性	酸と反応し発熱する。金属類を腐食する。 軽金属と反応して水素を生成する。
避けるべき条件	情報無し
混触危険物質	スズ、亜鉛、アルミニウムなどアルカリな敏感な物質。
危険有害な分解生成物	情報無し

安全データシート

11. 有害性情報

急性毒性

経口: 情報無し

経皮: 情報無し

吸入: 情報無し

皮膚腐食性/刺激性 製品の pH が 13.1 のため塩基 (pH \geq 11.5) とし、区分 1 とした。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 ポリ (オキシエチレン) = ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム: 区分 1

D-グルコピラノースオリゴマーの (デシル、オクチル) = グリコシド: 区分 1

アルファ-アルキル-オメガ-ヒドロキシポリ (オキシエチレン): 区分 1

呼吸器感作性 情報無し

皮膚感作性 情報無し

生殖細胞変異原性 情報無し

発がん性 情報無し

生殖毒性 情報無し

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 情報無し

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 情報無し

誤えん有害性 情報無し

12. 環境影響情報

生態毒性 水生環境有害性 長期 (慢性):
ポリ (オキシエチレン) = ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム: 区分 3

アルファ-アルキル-オメガ-ヒドロキシポリ (オキシエチレン): 区分 4

残留性・分解性 情報無し

生物蓄積性 情報無し

土壌中の移動性 情報無し

オゾン層への有害性 情報無し

安全データシート

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄に関する情報
内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号	1824
品名 (国連輸送名)	SODIUM HYDROXIDE SOLUTION
国連分類	8
容器等級	II
海洋汚染物質	非該当
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。移動時にイエローカードの保持が必要である。
国内規制がある場合の規制情報	陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法等に該当する場合は、それぞれの該当法律に定める運送方法に従うこと。 海上輸送：船舶安全法に定めるところに従うこと。 航空輸送：航空法に定めるところに従うこと。
応急措置指針番号	154

15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 (化審法)	優先評価化学物質 ポリ (オキシエチレン) = ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム アルファ-アルキル-オメガ-ヒドロキシポリ (オキシエチレン)
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (化管)	第一種指定化学物質 ポリ (オキシエチレン) = ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム (政令名称: ポリ (オキシエチレン) = ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム)

安全データシート

法)	アルファールキルオメガーヒドロキシポリ (オキシエチレン) (政令名称: アルファールキルオメガーヒドロキシポリ (オキシエチレン) (アルキル基の炭素数が9から11までのもの及びその混合物であって、数平均分子量が1,000未満のものに限る。))
労働安全衛生法 (安衛法)	名称等を表示すべき危険物及び有害物 規則別表第2の1122 水酸化ナトリウム (政令名称: 水酸化ナトリウム (令和7年4月1日施行)) 名称等を通知すべき危険物及び有害物 規則別表第2の1122 水酸化ナトリウム (政令名称: 水酸化ナトリウム (令和7年4月1日施行)) 規則別表第2の902 シトラール (政令名称: シトラール (令和7年4月1日施行)) 腐食性液体 皮膚等障害化学物質 水酸化ナトリウム
毒物及び劇物取締法 (毒劇法)	非該当
水質汚濁防止法	政令第3条の3第6号 水酸化ナトリウム 指定物質
船舶安全法	腐食性物質
航空法	腐食性物質
海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律	有害液体物質Y類 水酸化ナトリウム溶液

16. その他の情報

参考文献	<ul style="list-style-type: none">・ JIS Z 7252 : 2019・ JIS Z 7253 : 2019・ 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)・ ACGIH・ メーカーの SDS
------	---

声明: 本 SDS は、現時点で入手出来る資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、情報の正確さを保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性がありうるため、取扱には細心の注意を払ってください。